

気分はレストラン！マイランチョンマット

— 三角形と四角形を利用した平面表現 —

1・2年 図画工作科・算数科 7月 18Q 〈6時間〉
 附属新潟小学校 教諭 堀田 雄大

1 本題材で目指す姿

造形的な視点を基にイメージを広げ、表し方を工夫して表現する子ども

具体的には、形や色に着目する、自分のイメージと表し方を関係付けて考えるという「見方・考え方」や図形の構成要素に着目するという「見方・考え方」を働かせて、給食を食べるときの雰囲気を楽しくするためのランチョンマットの絵飾りのイメージを広げ、表現に必要な図形の特徴を生かして表す姿である。

活動例) 絵飾りのテーマを「ヒマワリのような元気で明るい花」にする。三角形を並べて、花びらの形をつくる。「元気な感じ」が出るように、花びらを大きく広げる。「明るい感じ」が出るようにオレンジや黄色を使う。ヒマワリの全体の形も、色を変えたり置き方を変えたりして（向きを変えたり、裏返しにしたりして）表す。

2 本題材で育成する資質・能力（評価基準）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
図画工作科	<ul style="list-style-type: none"> ○材料の形や色が表す効果に関する知識 ○基礎的な用具を扱う技能 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の表したいことについて発想・構想する力 ○自分のイメージに合わせて材料を用いた表し方を考える力 	<ul style="list-style-type: none"> ○造形活動に主体的に取り組もうとする態度 ○自他の作品の面白さや楽しさをとらえようとする態度

3 関連する学習

[第1学年] 算数科
 -かたち(1)-

[第2学年] 算数科
 -三角形と四角形-

[第1・2学年] 学級活動
 レストラン給食をしよう

[第1・2学年] 図画工作科
 気分はレストラン！
 ランチョンマットづくり

4 題材の計画

	【学習活動】☆資質・能力	【働き掛け】	Q
算数科 (1次)	<p>【1年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身の回りの様々な形で遊ぶ。 ・ノートは四角，ボールは丸だ。 <p>【2年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○点結び，直角見付けを行い，長方形，正方形，直角三角形の特徴を理解する。 ・4つの辺が同じ長さだと正方形だ。 ・直角で，辺が3本だと直角三角形だ。 <p>○黒板は四角，時計は丸だ。(1年生)</p> <p>○黒板の形は長方形だ。折り紙は正方形だ。折り紙を半分にすると直角三角形ができる。(2年生)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆机の中身や教室にあるものの形の特徴を問う。 ※子どもが見付けた形を，丸，三角，四角に分けて板書する。 ◆点と点とを直線でつなぐと，どんな絵や形ができるかを問う。 ◆写し取れる物や，ノートにかける物でない大きさの物（ロッカーや窓等）を提示し，形の特徴を問う。 ※タブレット端末で，見付けた形を撮影させる。 	6Q 2時間
学活 (2次)	<ul style="list-style-type: none"> ○レストラン給食のやり方を考える。 ・音楽を流したい。 ・ウェイトレスをやりたい。 <p>○レストラン給食では，教室や机をいつもと違う雰囲気にしたいな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆1学期給食最終日を「レストランのような給食にしよう」と提案する。 ※レストランの写真や動画を提示する。 ◆レストラン給食で，どんなことをどうやってしたいか，内容と方法を問う。 	

- 表現意欲を高め、表したいものをイメージする。
 - ・楽しそうだね。
 - ・どんなマットがいいかな。
- 表したいものの部分やその様子を考える。
 - ・ぼくは楽しそうなマットにしたい。
 - ・元気な感じの花がいいな。
- 表したいものを具体的に考える。

○ **花**といえば、チューリップやヒマワリとかいろいろある。元気で明るい感じだと、ヒマワリがいいな。
 ☆図画工作科②, ツール活用能力

表したいものを、三角と四角でどうやってあらわせるかな。

- イメージに合う表し方を考える。

○ 私のイメージしている花に合う形はどれかな。他の部分には、この形と色が使えそうだ。
 ☆図画工作科②

- 表したいものと合う図形を選ぶ。
 - ・花びらや種になる形はどれかな。
 - ・三角形を並べて、花びらにできそう。
- 自分の表したいイメージに合う図形を選び、製作する。
 - ・三角形をダイヤの形にしたいにして、花びらをつくらう。

(活動例)

○ 三角形をダイヤのように並べて、花びらの形をつくる。「元気な感じ」が出るように、花びらを大きく広げる。「元気な感じ」が出るようにオレンジや黄色を使う。 図画工作科①②③,

- 自他の表現のよさや面白さを基に、表し方を工夫して表す。
 - ・☆☆さんがしているように、色の置き方を交互にしていくと、きれいになるね。

(活動例)

○ ヒマワリの全体の形も、色を変えたり重ねたりして(向きを変えたり、裏返しにしたりして)表す。
 ☆図画工作科①②③

- 発揮した資質・能力を自覚する。

○ 表したいものをイメージマップで考えを広げて考えた。三角形の向きを考えて並べていったら、大きな花びらや元気な感じを表すことができた。
 ☆ツール活用能力
 ☆図画工作科②

◆ 「気分はレストラン!ランチョンマットづくり」と板書し、オリンピックエンブレムの作者、野老朝雄さんの作品を提示する。

◆ 「どんなランチョンマットにしたいか」と問う。

※ 表したいものをワークシートに記入させる。

◆ 「なにが」「どんな感じか」という視点を基に、表したいものをイメージマップでまとめさせ、再度表したいものを問う。 【働き掛け1】

※ 「こんなものを表したい」という子どもがいれば、数名の意見を採り上げる。その都度、「詳しく言うത്?」「それはどんな感じ?」と問い返す。

※ イメージマップの一層目には、「なにが」、二層目には「どんな感じ」を記入させる。

◆ 野老朝雄さんの花の作品と試行錯誤している子どもの作品の一部を提示し、「どの形を、どうやって表すか」と問う。 【働き掛け2】

※ 両面で計14色の画用紙を用意する。

※ 正三角形と正方形を用意する。

※ はさみ、のり等、必要な道具を用意する。

◆ 表したいものの内容や表し方の意図を伏せた状態で、タブレット端末を用いた相互鑑賞を行わせ、その様子を動画で記録させる。

【働き掛け3】

※ 友だちの作品についてレポートした後自分の作品についての記録を見直す時間を取る。

※ 友だちのレポートが聞こえるように、イヤホンを用意する。

◆ 表現の過程が分かる写真や動画を提示し、「どんな作品ができたか」「どのように表したか」を問う。

【働き掛け4】